

基準点測量製品仕様書
応用スキーマ

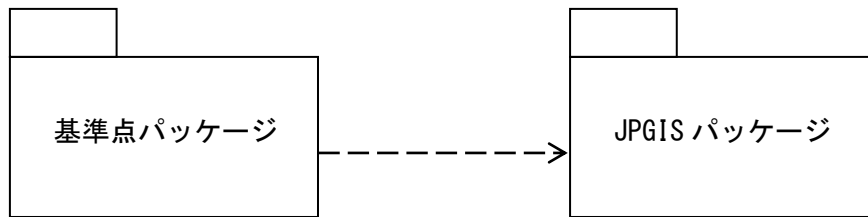
平成 26 年 4 月

国土地理院

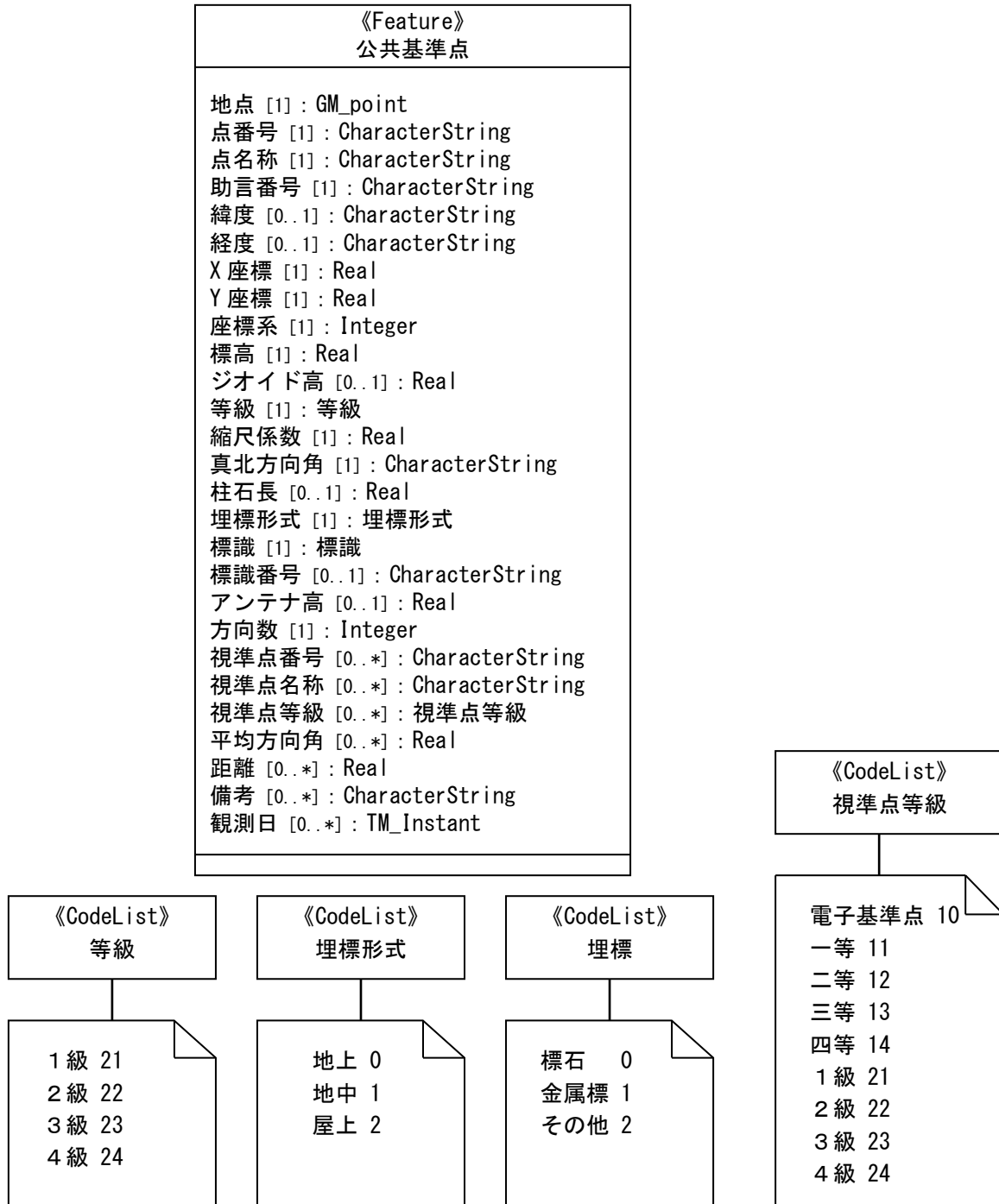
データ内容及び構造

応用スキーマ UML クラス図

公共基準点データ応用スキーマパッケージ図



公共基準点データ応用スキーマクラス図



基準点パッケージ (gcp)

定義

基準点で構成するパッケージ

対象地物

公共基準点

注意事項

公共基準点 (pcp)

定義

公共測量によって設置した公共基準点

上位クラス :

抽象/具象区分 : 具象地物

属性

地点 [1] : GM_Point

公共基準点は点データとして定義する

< 取得基準 >

公共基準点

点番号 [1] : CharacterString

公共基準点の点番号

< 定義域 >

5桁以内の整数を標準とする

点名称 [1] : CharacterString

公共基準点の名称

< 定義域 >

40バイト以下

助言番号 [1] : CharacterString

国土地理院長から得た公共測量の助言番号

< 取得基準 >

助言書から転写する

< 定義域 >

Hyy#****

H 平成 yy 01~99 和暦 (平成 yy 年) # A~K 担当部署名

**** 0000~9999 助言番号

緯度 [0..1] : CharacterString

JGD2011 (GRS80 楕円体) における基準点の緯度

< 取得基準 >

DD.MMSSSSSS の表示。 北緯は+表示 (省略)。

秒以下4桁まで表記とする。

< 定義域 >

-90.00000000~90.00000000

経度 [0..1] : CharacterString

JGD2011 (GRS80 楕円体) における基準点の経度

< 取得基準 >

DDD.MMSSSSSS の表示。 東経は+表示 (省略)。

秒以下4桁まで表記とする。

< 定義域 >

-180.00000000~180.00000000

X座標 [1] : Real

座標系原点において子午線 (南北方向) に一致する軸とし、真北に向う値を正 (+) とする

< 取得基準 >

原点からの距離をm単位で表記

m以下3桁までの表示とする

< 定義域 >

-20000000.000~20000000.000

Y座標 [1] : Real

座標系原点において座標系のX軸に直交する軸とし、真東に向う値を正 (+) とする

< 取得基準 >

原点からの距離をm単位で表記

m以下3桁までの表示とする

< 定義域 >

-130000.000～130000.000

座標系 [1] : Integer

平成 14 年国土交通省告示第 9 号により定義された座標系

ガウス・クリューゲルの等角投影法により、平面上に投影した座標系

< 取得基準 >

平成 14 年国土交通省告示第 9 号による

< 定義域 >

1～19

標高 [1] : Real

東京湾平均海面を基準に公共基準点までの高さ

< 取得基準 >

m 表示 m 以下 3 桁まで表示する。

< 定義域 >

-1000.000～3800.000

ジオイド高 [0..1] : Real

公共基準点のジオイド高

< 取得基準 >

m 表示 m 以下 3 桁まで表示する。

< 定義域 >

0.000～100.000

等級 [1] : 等級

公共基準点の等級

< 定義域 >

等級コードリストで定義された範囲

縮尺係数 [1] : Real

準拠楕円体の位置を平面上に投影する係数

< 定義域 >

0.9999～1.0001

真北方向角 [1] : CharacterString

楕円体子午線（真北方向）と平面直角座標系の X 軸とのなす角度

X 軸から右回りの方向を正(+)、左回りを負(-)とする

< 取得基準 >

DD.MMSSSS 秒値以下 1 桁までの表示とする。

< 定義域 >

-180.00000～180.00000

柱石長 [0..1] : Real

公共基準点の柱石の長さ

< 取得基準 >

m単位

m以下2桁までとする。

< 定義域 >

0.00～10.00

埋標形式 [1] : 埋標形式

公共基準点の埋標形式

< 定義域 >

埋標形式コードリストで定義された範囲

標識 [1] : 標識

公共基準点の標識の種類

< 定義域 >

標識コードリストで定義された範囲

標識番号 [0..1] : CharacterString

公共基準点の標識の番号

< 取得基準 >

管理者が定めた番号

1,2級の場合は省略不可

< 定義域 >

管理者が定めた番号の範囲

アンテナ高 [0..1] : Real

公共基準点が固定された GNSS 観測局の場合において、標識上面からアンテナ底面高までの垂直高

< 取得基準 >

m単位

小数点以下3桁までの表示とする。

< 定義域 >

0.000～10.000

方向数 [1] : Integer

公共基準点から視準可能な基準点数

< 取得基準 >

方向数は2桁以内の整数で表示する

< 定義域 >

0～99

視準点番号 [0..*] : CharacterString

視準点の番号

< 取得基準 >

測量成果表から転写する

< 定義域 >

5桁以内の整数を標準とする

視準点名称 [0..*] : CharacterString

視準点の名称

< 取得基準 >

測量成果表から転写する

< 定義域 >

40 バイト以下

視準点等級 [0..*] : 視準点等級

視準点の等級

< 取得基準 >

測量成果表から転写する

< 定義域 >

視準点等級コードリストで定義された範囲

平均方向角 [0..*] : Real

真北方向から視準点方向までのなす角度

< 取得基準 >

DDD.MMSS

秒以下1桁までの表示とする

< 定義域 >

0.00000~360.00000

距離 [0..*] : Real

基準点から視準点までの距離

< 取得基準 >

m単位

小数点以下3桁までの表示とする

< 定義域 >

0.000~40000000.000

備考 [0..*] : CharacterString

上記項目で定義できないもので必要によるもの

< 取得基準 >

特に必要な事項があれば記入する

< 定義域 >

なし

観測日 [0..*] : TM_Instant

観測年月日

< 取得基準 >

観測年月日が複数にわたる場合は、観測初日とする

< 定義域 >

作業期間内の年月日

関連役割

等級 (pcpClass)

定義

公共基準点の等級

コードリスト値

21: 1 級 22: 2 級 23: 3 級 24: 4 級

埋標形式 (monSys)

定義

公共基準点の埋標形式

コードリスト値

0: 地上 1: 地中 2: 屋上

標識 (mark)

定義

公共基準点の標識の種類

コードリスト値

0: 標石 1: 金属標 2: その他

視準点等級 (colPClass)

定義

視準点の等級

コードリスト値

10:電子基準点 11:一等 12:二等 13:三等 14:四等

21:1級 22:2級 23:3級 24:4級